

全体テーマ：「前例を変える・前例を創る・当事者が変える」

NPO 法人 自立生活センター・東大和

海老原 宏美

<私、何か前例を変えたかしら…?>

1、障害のある子は特別支援学校へ

→地域の子は地域の学校へ

親の付き添い条件に仮病を使って学校変革

「人サーフィン」で自由自在な学校生活：介助が超うまい高校生軍団誕生

2、全身性で進行性の重度障害者が韓国縦断野宿旅！？

→「地域で普通に生きることが自分の仕事だ！」と24歳にして悟る

世界で初めて野宿し過ぎて人工呼吸器導入した人誕生w

3、20年前の東大和市は障害者を赤ちゃん扱い

→障害者は保護の対象ではなくひとりの人権者であり、行政との協働者であると10年伝え続ける

突然自立支援協議会会長に。今ややりたい放題w

4、人工呼吸器導入時の「置いてけぼり」感

→呼吸器使ってみたらめっちゃ良かった☆

呼ネット立ち上げ「まあ、空気でも吸って」みなよ

5、オムツも取れないのに地域の学校なんか行けないですよ…

→私は自力で呼吸さえできてないのにNPOの理事長やってるよw

インクルーシブ教育活動

6、嚥下力減退で体カガタ落ち

→胃ろう造ったら食べられるようになるよ！？

胃ろう造設ハイブリッドボディ日記に触発されて胃ろう仲間激増w

進行性の障害で身体（入れ物）は毎日死んでいくけど、中に生きている自分は何も変わらない

当事者を「普通に」生きてます

「すごいこと」ではないけど、当事者じゃない人には分からないこと

自分がどうしたいのかを聞かれない社会→自分はどうしたいのかを考えなくなる社会

→でも命を脅かされると嫌でも考える

→障害者でラッキーw

障害の定義：障害者権利条約では「排除」「制限」「区別」

→それってつまり「孤立、孤独」

→健常者と呼ばれる人も感じてるでしょ

→その「共有部分」にアプローチすることで「障害の境」を溶かしていく

当事者の声の強さをぜひ活用して